

学校園の耐震化など

すこやか
はぐくみ

すこやか・はぐくみについては、こどもたちの夢はぐくみまじつくりを進めます。教育環境の整備については、新年度は、予定を早めて危険度



子育て総合センターでは、遊びを通じて他の子どもや保護者と交流を深めることができます

の高い学校や幼稚園から耐震工事に取り組みます。また、小・中・特別支援学校のすべての普通教室に校内LANを整備することにも、教育用パソコンなどを設置し、情報通信技術を活用した

分りやすい授業に取り組み、学力の向上に努めています。保育所の待機児童の解消を図るため、新たな民間保育所を整備することにも、保育所の定員増や弾力化を図っています。また、保育所および児童館・児童センターの耐震化を計画的に進めていきます。山口児童センターを開

山口保健福祉センター開設など

あんしん
あんぜん

あんしん・あんぜんについては、福祉の心豊かなあたたいまじつくりを進めます。福祉医療制度を持続的に維持していくため、制度の見直しを行うとともに、子育て世代に

国民健康保険については、納付者の利便性の向上と徴収の効率化を図るため、一部の保険料をコンビニエンスストアでも納付できるようにします。市民の健康については、子宮頸がん検診の対象年齢を30歳以上から20歳以上に引き下げ、早期発見や普及啓発に努めます。また、妊婦健康診査の助成対象となる受診回数を14回に増やすなど、公費負担を拡充することにも、新たに10か月児アンケート健診を実施し、発達障害の早期発見、早期支援に取り組んでいきます。さらに、山口保健福祉センターを開設し、北部地域の健診や相談事業の充実に努めます。高齢者の福祉については、会

員制により有料で援助活動を行うシニア・サポート事業を立ち上げるとともに、敬老事業として、新たに米寿になられた方をお祝いし、記念品を贈呈します。障害のある人については、社会福祉法人が整備する多機能型障害福祉施設の建設に補助を行います。また、北部地域に新たに「障害者あんしん相談窓口」を設け、相談支援体制の充実に努めます。



防災訓練に取り組み、災害への対応力を強化。安全・安心な暮らしを守ります

図るとともに、障害者就労生活支援センター」を開設し、障害のある人の就労を支援していきます。中央病院は、あり方検討委員会の答申に基づき、救急医療などの分野において公立病院としての役割を果たすとともに、引き続き、経営の健全化や地方独立行政法人化の検討に取り組んでいきます。

花のコミュニティづくり事業など

うるおい
かいてき

色とりどりの花で彩られた六湛寺公園(フラワーフエスティバルin西宮)



うるおい・かいてきについては、花と緑いっぱい美しいまちづくりを進めます。昨年、本市は都市の緑の保

全や緑化推進の取り組みが評価され、財団法人都市緑化基金の「緑の都市賞」で内閣総理大臣賞を受賞し

また、市民が安心して暮らせるまちづくりを進めます。昨年、局地的な豪雨による水害が各地で発生しており、災害に係る情報を、市民に迅速かつ確実に伝達することが、これまでに求められています。このため、防災行政無線システムを引き続き整備することにも、「ひょうご防災ネット」に加入します。また、市民の安全を守るため、新年度も市民と協働して津波や洪水の浸水が予想される区域での地域防災マップづくりに取り組むほか、防犯灯設置などの活動への支援を拡充していきます。また、橋梁については、耐震補強工事を実施することにも、予防的な修繕を行い長寿命化を図っていきます。さらに、放置自転車対策として、阪急西宮北口駅などで自転車駐車を整備

温暖化が進み、海面上昇など地球規模での環境破壊が危惧(きん)されています。新年度は、市民、事業者、行政が一体となって温室効果ガスの削減に取り組むため、「地球温暖化対策地域推進計画」の策定に着手します。また、ごみの減量化対策に取り組むとともに、買い物時のマイバッグ持参運動を推進するなど、持続可能なま

産学官民連携の交流事業など

にぎわい
そうぞう

にぎわい・そうぞうについては、産業活力とにぎわいのあるまちづくりを進めます。地域産業の活性化は、まちづくりを進めるうえで、重要な課題です。

新年度は、引き続き、大学などと市内の事業者との情報やノウハウを交換する場を提供する、産学官民連携の交流事業を行います。また、地域の文化や資源を生かした活性化策やまちのにぎわいづくりを推進する団体を支援します。さらに、ものづくり分野において高付加価値化を進めるため、試作品や新技術などを製品化につなげていくための支援制度を検討していきます。長期的な視野に立って、より豊かな勤労生活の実現を目指す「勤労者福祉推進計画」の策定に着手します。農業については、西宮産の農産物などの情報やそれを購入できる直売所、店舗の最新情報をインターネットなどで紹介し、地産地消の拡大に努めていきます。



甲子園口商店街の歩行者天国に、たくさんの方が訪れ、にぎわいました